

2

コードが見えない 野々田式炉壇

L801

※アルミ製聚楽壁色仕上げ(耐熱塗装)重さ4kg

L808の炉壇うけで、お取付けも簡単になりました。

●炉壇 ●炭型電熱器 ●五徳 ●灰型 ●ベニヤ製の炉壇の蓋がセット



安全スイッチ

●野々田式炉壇についているベニヤ製の蓋は、必ず畳を入れる前に四隅を合せて、ズレのない様にセットしていただかないと、安全スイッチが作動いたしませんのでご注意ください。

仕様

- 定格電圧: 交流100V ●定格消費電力: 600W
- 4段切換スイッチ付 ●コードの長さ: 約40cm (切・内300W・外300W・600W)

本品の特長(収納用 安全スイッチ付)

- 畳の表面にコードを見せずに簡単にセットできます。
- スイッチ操作が簡単です。
- ※スイッチが手もとにあり、切換操作が簡単にできます。なおスイッチがめだたない様に一段下げてあります。
- 特製の灰型を使用しております。
- つり釜のお点前は、五徳の爪をはずせませす。
- 残り火や一酸化炭素中毒の心配がなく、安全で衛生的です。
- 電熱器はガスとか炭と違い炎がありませんから、お釜はいたみません。
- お香もたけます。
- 燃料が経済的で1時間につき、約15円程度です。

ご使用上の注意

- 電源は専用回路(VV-Fケーブル) [適合電線: 1.6mm 2.0mm]にし、中間スイッチは設けないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 長期間、ご使用にならないときは、必ず、プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用する時は必ず本体の切替スイッチを(入)にしてください。
- 使用後は必ず本体の切替スイッチを(切)にしてください。
- 熱板が冷めてから、炉蓋をして、畳をのせてください。



施工上の注意

火災予防のため中間スイッチは絶対に設けないで下さい。使用後、本体の切替スイッチを「切」にしない場合が考えられ、大変危険です。

A 型

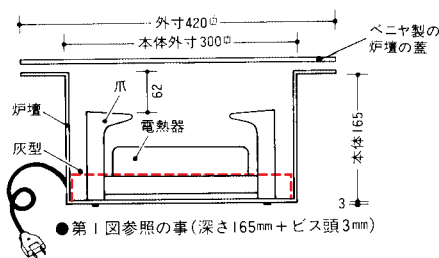


B 型



炭型は上図のとおり、A・Bの2種対がございます。ご注文の際は、お流儀をお申し出ください。

[第3図]



「炉壇3点セット」の 取り付け方

1. 炉壇うけをセットする。
2. 炉壇うけのコンセントに、野々田式炉壇のプラグを差込む。
3. 野々田式炉壇をおとす。
4. 炉縁を置く。

3

ろ ぶち 炉 縁

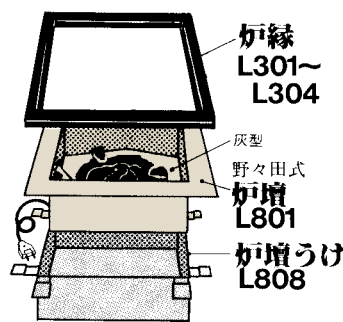
L305



黒
くろ

(新製品)

不燃性の炉縁
(スチール製)



例1



●コンセントにプラグを差し込み側面に添うようにする。プラグが内側に曲ってコードが炉壇の下に入らないようにご注意ください。

外形寸法 424×424×高さ66 (L301黒・柿合せ塗のみ高さ30mmのものもあります。)
(1尺4寸×1尺4寸×2寸2分)

巾 36(1寸2分)

L301



黒・柿合せ塗
かきあわ

L302



真塗
しんぬり

L303



焼杉(面黒)
やきすぎ

L304



根来
ねこら